授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
診療に伴う技術	2年次	通年	1	30	有

科目責任者	小形紀子・四ノ宮真寿美・野村美穂
授業概要	生命の緊急事態に対応するための基礎的知識・技術を修得し、一次救命処置ができる能力を養う。薬物療法における看護師の役割を理解し、与薬の援助に必要な知識・技術・態度を学ぶ。
目標	1. 心身の緊急反応に対する理解を深め、一次救命処置が実践できる。 2. 呼吸を楽にする援助方法が理解できる。 3. 生体情報のモニタリングの意義と看護の実際が理解できる。 4. 薬物の効果が安全に生体に作用するための与薬に関する基礎的知識を習得する。

授業内容

回	内容	担当	授業方法
1	救急看護の概念、救急医療体制、救急看護の役割	大溝	講義
2	心身の緊急反応とその理解、救急看護体制	大溝	講義
3	救急処置法の原則と実際（心肺蘇生法、一次救命処置）、 院内急変時の対応（二次救命処置）、止血法	大溝	講義
4	救急処置法の原則と実際（気道の確保・人工呼吸・胸骨圧迫・AEDの使用）	大溝	演習
5	救急処置法の原則と実際（気道の確保・人工呼吸・胸骨圧迫・AEDの使用）	大溝	演習
6	ショック・循環障害への対応（生体情報のモニタリング）	四ノ宮	講義
7	呼吸障害への対応（呼吸を楽にする援助）	四ノ宮	講義
8	与薬の定義 与薬の基礎知識（薬物の基本的性質）	野村	講義
9	看護師の役割　医薬品の規定・薬の管理（毒薬、劇薬、麻薬）薬物動態	野村	講義
10	経口与薬・口腔内与薬・外用薬 （援助の基礎知識・実際）	野村	講義
11	採血・検体の取り扱い	小形	演習
12	注射の準備・方法・種類・観察	野村	講義
13	注射の準備・方法・種類・観察	野村	講義
14	静脈内注射/点滴静脈内注射/輸液療法を受ける患者の看護	野村	講義
15	輸血管理	小形	講義

履修条件	なし
テキスト	系統看護学講座　別巻　救急看護学　医学書院 系統看護学講座　専門分野Ⅰ　基礎看護学③　基礎看護技術Ⅱ　医学書院 看護がみえる　vol.1　基礎看護技術　MEDIC MEDIA 看護がみえる　vol.2　臨床看護技術　MEDIC MEDIA
参考書	ナーシンググラフィカ　基礎看護学③　基礎看護技術Ⅱ　メディカ出版 根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術　第2版　医学書院 ナースのためのくすりの事典　へるす出版
評価方法	試験（85%）・技術（15%）